

北海道のがん患者さん支援の 充実に向けて

～がん治療とソーシャルワーク専門部会研修会 2023～

診断や治療の進歩により、病を患った方がこれまでの生活を続けながら通院で治療を継続したり、住み慣れた地域で過ごしたりできるようになってきました。希望に沿った療養生活を実現できる地域づくりのためには、患者さんやご家族を支える幅広い関連職種が連携して、幅広いニーズに応じて必要な支援が届くような体制をつくりあげていくことが重要です。北海道のがん患者さんを支える相談員、専門職、研修に関わる職種をはじめとするさまざまな関係者が一堂に会し、道内で暮らす患者さんにご家族の生活を支える視点で、よりよい情報提供と支援、連携体制づくりの実践に向けて話し合います。ぜひご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

開催日
2023年
1月24日(火)
18:30~20:00
オンライン開催
Zoomウェビナーを
使用します

この 研修会の 目的

北海道の患者支援に関わる関係者が、がん患者さんとご家族に信頼でき役に立つ情報を提供し、住み慣れた地域で必要な支援につなげるために、現状の課題を共有し改善に向けた取り組みにつなげること。

この 研修会の 到達目標

- 1 北海道のがん患者さんとご家族向けの支援の現状と課題を概説できる
- 2 がん患者さんのQOLの向上と支援の充実に向けた関わりの事例を説明できる
- 3 がん患者さんの支援に向けた多職種チームアプローチの意義を説明できる



この写真は北海道のオープンデータを利用しています

プログラム

司会進行：渡邊清高 帝京大学医学部内科学講座 腫瘍内科

① 開会あいさつ

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課がん対策等担当課長 佐藤行広

② 講演

- ・導入：地域でがん患者さんとご家族を支えるために 渡邊清高
- ・北海道の取り組み 北海道保健福祉部健康安全局地域保健課がん対策係 藤川真史
- ・がん相談支援センターの取り組み 北海道がんセンター 木川幸一
- ・小児がん患者支援 北海道大学病院 駒形成美
- ・在宅療養の現場から 帯広協栄病院 田巻憲史

③ ディスカッション

- ・QAセッションとディスカッション

④ まとめ・閉会あいさつ

- ・北海道医療ソーシャルワーカー協会 木川幸一

【参加費】無料

【事前申し込みが必要】ウェブフォームにてお申し込みください

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_ZgVdH5UGQTW15NR0svXunQ

【対象】医療・介護・福祉・行政従事者、患者さんの療養支援に関わっている方

1月17日までに名前、所属、メールアドレスを登録ください。二次元コードからスマートフォンで申込みいただけます。



■ご参加の皆さまへ

【Zoom (オンライン会議システム) の使用】

受講に際しての情報端末 (パソコン等) ならびに通信手段は各自でご準備ください。通信環境の不具合 (受講者側・講師側) で視聴できない事象が発生しても一切の責任を負いかねます。

【アンケート調査のお願い】

研修前と終了後に簡単なアンケートにご協力をお願いします。本研修会は日本癌治療学会/ファイザーの医学教育助成金「がん患者のためのチーム医療・地域医療連携の推進に対する取り組み」の助成を受けた研究の一環となっております。お手数ですが、アンケートにご協力くださいますようお願い申し上げます。アンケートはお申し込み後ご案内します。

主催：北海道医療ソーシャルワーカー協会

共催：がん患者のための多職種チームケアと地域医療連携を推進するプロジェクト 北海道がん診療連携協議会相談・情報部会 北海道

後援：日本がんサポーターズ協会

お問い合わせ：北海道医療ソーシャルワーカー協会 電話：011-211-1310、FAX：011-211-1310

担当：佐野、馬場 メールアドレス：mswjimusyo@hmsw.info

この研修会は、日本癌治療学会/ファイザーの医学教育助成金「がん患者のためのチーム医療・地域医療連携の推進に対する取り組み」の助成を受けて運営しています。